

平成19年 第3回木津川市議会定例会 開会あいさつ

みなさん、おはようございます。

本日ここに、平成19年 第3回 木津川市議会定例会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には何かとご多用のところご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

早いもので、木津川市が誕生いたしましたから、8か月が経過いたしました。このような中、去る11月17日には、木津川市合併記念式典が、議員の皆様を始め、多くの市民の皆様、関係いたします皆様方にご参列を頂き無事終了することができました。

一方、総合計画審議会や行財政改革推進委員会、国民健康保険運営協議会を始めといたしまして、多くの委員会が立ち上がり、木津川市としての行政運営を進めていくための協議を進めていただいておりますことから、新市発足ムードも一区切りが付き、いよいよ、新生木津川市の市政が本格的に稼動する感がいたしまして、改めて身が引き締まる思いをいたしております。

それでは、本定例会冒頭の貴重な時間を頂き、市政の状況等につきまして、簡単にご報告させていただきます。

始めに、議員の皆様も既にご承知の(仮称)同志社国際小学校構想に対する誘致についてであります。

このことにつきましては、第2回木津川市議会定例会の開会あいさつの中で、私の思いを申し上げ、具体的な場所の絞込みを進め、木津川台地区にございます中学校用地を候補地とさせていただきました。

この上は、何といたしましても木津川市に立地していただきますよう、本格的な誘致活動を展開してまいりたいと考えているところでございますので、議員の皆様におかれましても、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

次に市内の文化財を巡る最近の話題について、ご報告申し上げます。

既に、新聞紙上でも皆様ご承知のことと存じますが、

さる、10月31日、「蟹満寺」では、国宝「釈迦如来坐像」の遷座式が執り行われました。

白鳳時代(7世紀後半)の創建から約1,300年ぶりに、本尊が本堂の台座から動かされまして、現在は、本堂から東約50メートルの修理所に移動し、仮安置されたこと

ころです。

また、高さ約 2.4 メートル、推定重量 7 トンの本尊は、測定の結果、約 2.2 トンであることも判明いたしました。

今後、本尊の修復と平行して、本堂の解体、発掘調査、再建が行われ、3 年後の平成 22 年春までには、本尊を本堂に戻しまして、「開眼供養」が営まれる予定となっております。

次に、「高麗寺跡」発掘調査の現地説明会を、11 月 24 日、3 回に亘って開催いたしましたところ、遠くは群馬県前橋市を始め、香川県、岡山県など広い範囲から、約 1,000 人の方々が現地を訪問されるなど、その関心の高さがうかがえました。

今回の発掘では、南門跡と北側に伸びる石敷きが見つかり、「南門」、「中門」、「金堂」が一直線に並ぶ伽藍配置は「法起寺式」の伽藍配置の中でも特異な形態であることも判りました。

また、現場からは、日本最古とみられる「築地塀跡」も発掘されたところでございます。

なお、高麗寺跡からは、日本最古の寺院「飛鳥寺」(奈良県明日香村)に使用された瓦と同範の瓦も出土しております。

更に、11 月 24 日の同日午前、京都府教育委員会により、平成 19 年度「恭仁宮跡発掘調査説明会」も開催され、約 400 人の方々の参加があったと伺っております。今回の調査では、昨年度発掘調査成果を手がかりに「大極殿院回廊」側柱の礎石据え付け痕跡 11 箇所と雨落ち溝を発見し、ここが、「大極殿院の北西隅部」であることがわかりました。

また、これまで、よく分からなかった「大極殿院回廊」を初めて確認することが出来、「大極殿院」の東・西・北側で大きさを決めることができました。

今後は、さらに南側の調査が行われることとなります。

以上、最近の木津川市の文化財に係わる発掘概要等をご報告申し上げましたが、合併前のそれぞれの町で築いてこられた成果を、新市といたしましても、保存・活用に向けて引き継ぎ活かしてまいりたいと考えております。

次に本定例会に一般会計補正予算第 2 号として提案もいたしておりますが、京丹後市との友好都市の締結についてであります。

年が明けました、1 月 11 日に京丹後市との友好都市の盟約を締結したいと準備を進めているところでございまして、本定例会に必要といたします予算を計上いたしております。

昭和 58 年 1 月に旧木津町と旧丹後町が友好町の提携をして以来、24 年間に亘りまして文化・スポーツなど様々な交流が続けられてまいりました。

現在まで培ってまいりました交流を全市に広げ、行政連携といたしまして災害時に

おけます相互支援やスポーツ・文化・観光を含めます産業の振興等、様々なメリットが両市にもたらされると期待をしているところでございます。

次に、市民サービスの向上を目指しました、窓口業務の拡大についてであります。議員の皆様もご承知のとおり、木津川市西部出張所におきましては、府内の自治体では始めて、職員によります住民票の発行などの窓口サービスを、土曜日、日曜日も含めまして、午後 7 時まで提供いたしておりまして、市民の皆様からも利便性が向上したと高い評価を頂いているところでございます。

この度、更なるサービスの向上を目指しまして、現在までは本庁が業務している時間帯でしか提供できなかった、戸籍の全部・個人事項証明書の発行業務や印鑑証明の登録業務につきましても、来年 2 月から土曜日、日曜日も含めまして午後 7 時まで提供できますよう、こちらも本定例会に必要といたします予算を計上いたしております。

最後に企業誘致についてであります。

企業誘致につきましては、新市発足後も順調に立地企業が決まっております、現在も複数の企業に対しまして交渉を進めているところでございます。

今時点におきましては、公表できる段階ではございませんが、近く皆様にも良い報告が出来ますよう、引き続きまして努力をしまいたいと考えております。

さて、本定例会にご提案いたしております議案等につきましては、お手元にお届けいたしておりますとおり、議案 11 件、報告 1 件となっております。

詳細につきましては、後ほど説明させていただきますので、よろしくご審議いただき全議案ご議決いただきますようお願い申し上げます、簡単ではございますが開会のごあいさつとさせていただきます。